

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yoshio Iida 1-2-2 Moriminami-cho Higashinada-ku, Kobe 658-0011, JAPAN
 Mail : y-iida@jpu.co.jp Phone : 078-452-3973
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>



主 題
 国際協会会長 Kevin Cummings 「一つとなる力」
 「The Power of One」
 アジア地域会長 Chon Byung-Koo 「夢見るアジア、愛するアジア」
 「Dreaming Asia, Loving Asia」
 西日本区理事 鈴木誠也 「すべてのいのちを大切に！」
 「Love & Care for All the Living Things」
 —いのち・平和・環境—
 —Life, Peace, Environment—
 六甲部部长 大田厚三郎 「希望の灯(ともしび)となろう」
 「Be the Light of Hope」
 芦屋クラブ会長 飯田義雄 「愚直に歩もう」
 「Let's Advance Day by Day」

会 長 飯田義雄
 直前会長 柏原佳子
 副会長 井上雅司 島田 恒
 書記 堀江哲次 都筑省三
 会計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 田舎庸男
 連絡主事 橋本 潤
 六甲部EMC事業主査 福原吉孝

10
 Oct. 2009
 第149号

芦屋ファンドに新戦力のゆずの村

ファンド委員 福原吉孝

新年度より、芦屋クラブに新しくファンドがスタートしたのが、高知発、ゆず・ごっくん馬路村である。ファンド製品は、ポン酢・ゆずの村、ゆずこしょう、ゆずしぼり、ゆず茶、馬路村公認飲料ごっくん馬路村等の製品群である。中でも鍋料理の味を引き立てるポン酢・ゆずの村は、味に厳しい主婦の間でもよく知られた存在であり、その美味しさは大好評である。晩酌を愛する男性には、ゆずしぼりが優れものである。焼酎の水割り、お湯割りに、二三滴、垂らして頂くと、忽ち焼酎にゆずのいい香りが漂いそれは、それは、なんともいえない味わいがあり、つつい杯が進んでしまうであろう。さて、高知県にある馬路村は村民一体となってゆずで村おこしを行い、ゆず製品で有名になり、元気を取り戻し活性化に大成功した村である。その味の良さが口コミで広がり、販売しているスーパーでも直ぐに品切れを起こす程といわれる。この評判のゆず製品を芦屋ファンドで扱う事が出来るのである。お知り合い、ご友人に自信を持ってお勧めできる製品である。是非とも近隣のクラブ、お友達に推奨して頂きたい。兎に角、喜んで頂く事、間違いなしである。では、馬路村ファンド製品の拡大成功を目指し、皆様と共に頑張りましょう。なお、馬路村と直接交渉を重ね芦屋クラブのファンドを立ち上げにご腐心頂いた方に、心から感謝を述べておきたい。最後に、主として使用み切手収集の BF、国際ワイズ発展の為の特別基金の EF、私たちの属する JWF の継続的奉仕活動を支える基金があることも忘れないようお願いしファンド強調月間の報告を終えたい。

今月の聖句

イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」
 ヨハネ福音書 14:6

10月第1例会プログラム

と き: 2009年10月21日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3階
 司 会: 井上雅司 (敬称略)
 受 付: 堤 清・橋本潤

1. 開会点鐘	飯田義雄会長
2. クラブソング斉唱	一同
3. 聖書朗読	羽太英樹
4. 「3分間スピーチ」	堤 清
5. ゲスト・ビジター紹介	飯田義雄会長
6. 食前感謝	羽太英樹
7. 食事・歓談	一同
8. スピーチ	辻野ナオミ
HENA「ネグロス教育里親運動」	
9. ニコニコ(いい事一言)	ドライバー
10. 議事・報告	
1) 第2例会議事録承認	飯田義雄会長
2) 各事業報告	各事業委員
11. YMCAニュース	橋本潤連絡主事
12. 誕生祝い	飯田義雄会長 田舎庸男・橋本潤
13. ニコニコ献金報告	福原吉孝(ファンド)
14. 閉会点鐘	飯田義雄会長

9月例会出席表

第1例会出席者	例会出席率	BF切手	(累計)
メンバー 14名	出席者 14名	156gm	(666gm)
ビジター 2名	メイキャップ 1名	吉岡・YMCA	
ゲスト 1名	合計 15名		(敬称略)
メネット 4名	在籍者 18名	ニコニコ	(累計)
合計 21名	出席率 83.34%	12,800円	(34,635円)

9月第1例会報告

日 時： 2009年8月19日(水)19:00～21:00
場 所： 竹園ホテル芦屋 3階
司 会： 飯田ふみ子 (敬称略)
出席者： 飯田、上野、大澤、柏原、桑野、島田、都築、堤、
羽太、福原、堀江、吉岡、渡辺、橋本連絡主事、
飯田m、大澤m、島田m
スピーカー： 羽太光子m(腹話術&手品)
ビジター： 森愛子m主任(神戸)、濱美智子m主査(西宮)
ゲスト： 水谷恭子

メネット例会を終えて

今年は腹話術と手品を羽太メンの奥様で芸名「春風みつ子さん」にお願いしました。限られた時間でしたが、腹話術の5歳児の男の子、エコちゃんの動きと声に目を丸くし、それも、受けるよりは与える方が幸いである”(使徒言行録20:35)と言う聖書のお話であるのが最後の方で解り、心温かくなりました。また手品では何故?どこから出てきたの??? 不思議ですっかりマジックの世界にのめりこんでしまいました。早速、マジックを習いたいと言う人が数人いらしたのには驚きました!



ゲストでお越し頂きました西日本区メネット事業主任の森さん、六甲部主査の濱さんも「来年の西日本区のメネットアワーにお招きしたい」と言われておられたのが印象的でした。私たちメネットは普段、芦屋ワイズメンズクラブの活動にたいして何もご協力できないのを大変心苦しく思っております。今まで通り、無理をせず出来る範囲の中でお手伝いさせていただくことで今の状態をキープさせていただいている事をご理解いただき、長い目で私たちを支えていただけたら嬉しいです。この度のメネット例会の為に色々な場面でご協力頂きました事を書面ではございますが、皆様に、心より感謝もうしあげます。ありがとうございました!!! 飯田ふみ子



みどり基金の贈呈



今月は大澤メン・メネットも参加、飯田会長から「みどり基金」が手渡されました。クラブメンバーのみどり基金積立も始まり、来年6月には第2回分として手渡せるでしょう。

また、吉岡メンの提案で「2010年横浜世界大会に参加しよう貯金」もはじまりました。来年は6月の西日本区大会と8月の世界大会に全員で参加しましょう。 編集長記

研修会報告

日 時： 9月23日(水) 15時00分から17時00分
場 所： ユースプラザ KOBE・EAST
講 師： 廣井武司 EMC事業主任(京都プリンスクラブ)
演 題： 「EMC-2000を目指して」
参加者： 飯田会長、井上、上野、柏原、桑野、島田、都築
羽太、堀江、吉岡、渡辺、橋本YMCA連絡主事
ビジター： 鈴木西日本区理事、大田六甲部部長、大野勉
(ファンド主査)、浅野純一・岩田健司・山本常雄
(西宮クラブ)、加茂周治(神戸西クラブ)、山崎往
夫(神戸ポートクラブ) 参加者20名

講演内容-西日本区2,000人の会員を3か年で達成する計画を立案して、本年度が最終年度となる。現状は新規に会員は増加している一方、退会する会員も少なくはなく8月末の会員数は1,732名である。3か年計画最終年度に西日本区EMC事業主任に就任された廣井武司主任の方針は・・・「みんなでEMC 夢の実現へ」を主題として、全会員が「メンバーを増やすんだ!!」との使命感を共有することから始まる。(西日本区報7月発行より)・・・です。今回、芦屋クラブの研修で「EMC-2000を目指して」をテーマに廣井武司EMC主任にご講演をいただきましたので紹介します。

会員の高齢化に伴い新規の会員の増強はY'Sを次に繋ぐための使命である。会員増の実現可能な方法として、例えば各事業委員の構成メンバーで1名の新規会員育成を検討されてはどうか。新規会員のターゲットはメンバーご自身の子弟や友人の子弟があげられ、また、メンバーを受け入れる体制作りも特に若い世代の入会には重要である。入会へのオリエンテーションは、西日本区2000推進チーム作成のPPT「奉仕活動へのアプローチ」をはじめ、自クラブ紹介フレット(ホームページ)、プリテン等の資料活用がある。入会の意志決定の重要な要素に例会への参加見学があり、2回は参加いただく必要がある。そのためには例会のあり方は魅力あるゲストスピーカーの招致、定刻主義、服装等について配慮する必要があるとのべられた。新規入会者には5分間スピーチを義務付けているとのこと。クラブの適正と考えるメンバーの数は30名。(芦屋クラブはチャーター時のメンバー数(24名)を超えることを当面の目標としたい-EMC事業委員 井上の個人的な思い)講演後に活発な質疑が交わされ17時に研修会は一旦終了、引き続き場所をうつして廣井主任を囲んでの懇親の場で更に盛り上がり楽しく有意義な時を過ごせたと思います。

井上雅司



廣井主任・鈴木西日本区理事・大田六甲部部長を中心に芦屋クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブの各メンバー

今月のゲストスピーカー 辻野ナオミさん

フィリピンのNEHA (Negros Educational Helping Activities) と連絡を取り合っており、1987年10月以降、主にフィリピンネグロスで、能力と意欲があっても教育を受けられない子供達を就学させる運動を展開している。現在、里子1200余(里親約1000)その他、教育設備充実活動、識字教育活動、福祉活動、生活自立支援活動にも取り組む。

部会訪問あれこれ

9月、10月は部会のシーズンです。今年は特に西日本区キャビネットの一翼を担い意欲的に臨んでいます。

9.6 中部部会、9.12 六甲部会、9.13 京都部会、9.19 阪和部会、9.26 中西部部会、10.3 瀬戸山陰部会、10.4 びわこ部会が終わりました。最後の9クラブまで意義深い学びと交わりの場を持ち、広島西日本区大会と横浜国際大会をアピールし「いざ出陣！」の構えでスタート。

全ての部会に臨み私達キャビネットは青い制服でチームワークよく参加しております。



トップを切って中部部会。横浜国際大会への参加アピールに藤井次期国際会長ご夫妻が来られ驚かれたことでしょう。講演は「働く幸せ」の著者大山泰三氏。

障害者の雇用を訴える。大島部長は「他部の部会は初めてでちょっとびっくり」と後の京都部部会で本音をチャリ。

阪和部部会は大阪南YMCAを会場に阪和部特有の「クラブを大切に、クラブが楽しむ」を前面にアットホームでリーズナブルな運営にベテラン部長の気づかひを細部に感じます。

六甲部部会は理事輩出部として大田部長の理事キャビネットへのエールには頭の下がる思いでした。またゲストアーティストの時田直也さんのバリトンコンサートは今も耳に残っております。感動をありがとうございました！

京都部部会には私は殆どお役目に関係なく参加させて頂いてますが、いつも圧倒的な人数と勢いに裏打ちされた華麗でエネルギーに満ち溢れた祭典です。横浜国際大会、広島西日本区大会、2000 推進チームのアピールも熱気を帯びて参りました。ゲストスピーカーの横田夫妻のアピールも感動的でした。中西部部会のパナーセレモニーはアメージンググレースと共に入場し、厳粛なセレモニーの始まりでした。ワイズ温泉にたつぷりと浸られた元理事が自ら司会され、さすがきめ細やかで配慮の行き届いた雰囲気、大野嘉宏元理事の講演はワイズの楽しさと例会の持ち方に説得力がありました。

瀬戸山陰部部会はおりしも“中秋の名月”で喧噪を忘れた山陰の素朴な空気に触れ、赤い鉢巻キリリと締め法被姿の西日本区大会のアピールもこの日、初めて



「ええじゃん踊り」はびつたり息が合い広島クラブの皆さまにも面目が立ちました。(高瀬副実行委員長談)

近江兄弟社学園をご存知ですか？日本の滋賀YMCAを創設し、教育者でもあり、建築家でもあったヴォーリーズの設計で、米国から来て日本に留まったという意味で日本名を「米来留(メレル)」としたそうです。神戸YMCA水野総主事のお父様もかつて滋賀YMCAの総主事をなさっておられたとか。この会場でびわこ部部会は厳粛な一部の後、二部は嘉田由紀子滋賀県知事の琵琶湖の環境保全の講演は感動的でした。三部はガラリと趣を変え学校の食堂での懇親会は女性の活躍が印象的でした。

7部会を一気に駆け抜け、理事キャビネットは振り返る暇もなく家に帰ればメールの対応と11月の第2回役員会の準備に追われ、今回のプリテン原稿は良い機会でした。今期は特に西日本区大会を広島クラブがホストし、現在の六甲部からは35年ぶりに理事を輩出し、広島の皆さまと協働します。加えて理事主題の「いのち、平和、環境」を実現する平和の地の広島(6月)から、京都以来22年ぶりの横浜国際大会(8月)に平和のメッセージを持ち込もうという、またとない意義ある機会です。国内を含めて世界から1500人以上のメンバーを集めてこの大会を成功させようではありませんか。西日本区600名、東日本区700名を参集し世界にワイズの願いを伝えましょう。西日本区理事事務局長 柏原佳子

芦屋ワイスメンスクラブさまからの贈り物

今夏、花巻東高校の甲子園での活躍はみなさん記憶に新しい、というより強烈な記憶として残っていると思います。

28日から始まる国体高校野球競技での2回戦の中京大中京との対戦が決まり、昨日花巻を出発して行きました。

甲子園で活躍した花巻東高校に芦屋クラブ様から、言葉でお礼など到底出来ないすばらしい贈り物が届きました。関西地方で発行された新聞のスクラップ、甲子園でなければ手に入らないペナント・記念タオル・記念切手、芦屋クラブ様メンバー全員のサイン&メッセージが入った色紙。開けてびつくりの玉手箱のようでした。会長の飯田様のメッセージを全文掲載致します。

「前略、日頃のご交流に感謝いたします。この夏の花巻東の活躍は本当に感動いたしました。ご子息の入学への親子の決断、その後の練習と試練が続く事でしょう。青春に賭けるエネルギーにいつも心が動かされます。いつか甲子園のスタンドで応援が出来ればと思っています。心ばかり集めた物を送ります。今後ともよろしく願いいたします。飯田義雄」

芦屋クラブの吉岡さん始め5名の会員さんの母校関西学院も選手権に参加していて、共に中京大中京に敗戦してしまいました。私達は関西学院に対して応援していましたか？聞くまでもなく花巻東のことしか頭になかった、これは間違いなく事実でしょう。そんな中で、芦屋クラブ様のこのような心のこもった贈り物と激励をいただいた事、嬉しさと反面恥ずかしさも覚えました。今回の芦屋クラブ様の行動を教訓として、私達も「心がこもるもの」行動でも、物質でも「こころ」を大切に活動しなければならないと思い知らされました。文面では「感謝」とか「ありがとう」とかしか表現できないのが残念です。

ほっ、ん、とう～、にありがとうございます。有効に活用させてもらい、最終的には花巻東高校に寄贈したいと考えております。子供たちも監督も喜ぶと思います。

(もりおかクラブ プリテンより転載)

9月第2例会議事録(抄)

日 時: 2009年9月23日(水)13:20~14:00

場 所: ユースプラザ 会議室

出席者: 飯田会長、井上、上野、柏原、桑野、羽太、堀江、吉岡 & 橋本連絡主事 (9名)

報告・協議・確認事項

◇11月以降のゲストスピーカーについて

かめのすけ/障害者支援(11月)、米良さん/YMCAの歴史(3月)、クラブメンバースピーチなどを予定。

◇ファンド事業について

①馬路村のゆず/ファンドはクリスマス、ワイワイフォーラムでも販売したい。

②ジャガイモ/ファンドは最終120箱の注文となった。

◇チャリティランについて

物品協賛は堤メン、竹園ホテルに依頼。10月第1例会(またはメール)にて参加者の確認並びに個人協賛金の5,000円または3,000円の確認をY'サより行う。ちぢみの準備作業として11月2日(月)に買出し予定。

◇クリスマス例会の説教者、ゲスト、司会、役割について

クリスマス委員(飯田、井上、福原メン & 柏原ウイメン)で内容・プログラムを検討する。12月23日開催につき出席者への案内の準備を検討する。

◇会計報告について

羽太メンより8月会計報告があり、承認された。

◇その他

佐用町水害支援募金(¥86,102)は、現地の被災された方へできるだけ直接支援する方向で、芦屋クラブ分として神戸YMCAへ渡していただく。 書記 堀江哲次

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

理事通信10月号(抜粋)



09-10西日本区理事 鈴木誠也

政権交代が実現して、鳩山体制はいろんなチェンジを実行し始めています。アメリカでの演説はオバマチェンジと呼応してよい評価を得たようです。核廃絶やCO2削減に対しての積極姿勢は、ワイズ運動でも参考にできるのではないのでしょうか?できるかな?ではなく、やってみることです。ワイズの「理想主義者たれ」によってチャレンジしたいものです。

さて、中部・六甲部・京都部・阪和部・中西部で部会が開催されました。それぞれに特徴ある部会でした。

それぞれの地域性とホストクラブの独自性ですばらしい部会をありがとうございました。各部におけるEMC会員増強の目標と、すべての部会で西日本区2000 推進チームによる「会員増強アピール」があり、横浜国際大会、広島西日本区大会への登録推進アピールは熱気を帯びて参りました。理事はじめキャビネット一同、楽しく訪問させていただいています。

ご準備いただきました部長様・ホストクラブの皆様へ深く感謝申し上げます。残りの4 部会も楽しい部会と期待しております。

◇周年記念例会のお知らせ

- 2009年12月13日(日) 和歌山クラブ60周年
 - 2010年 1月31日(日) 姫路クラブ10周年
 - 2010年 2月20日(土) 神戸クラブ80周年
 - 2010年 2月20日(土) 京都エイブルクラブ20周年
 - 2010年 3月 7日(日) 滋賀蒲生野クラブ20周年
 - 2010年 5月 5日(水・祝) 京都ウエストクラブ30周年
- ※詳細は直前にお知らせします。

YMCAニュース

連絡主事 橋本

今後の予定

◇第21回チャリティーゴルフ

日 程: 10月14日(水)

場 所: ジャパン・メモリアル・ゴルフクラブ(三木市吉川町)

参加費: 20,000円(予定)

◇第16回日本YMCA大会

YMCAに連なる多様な人々が学び合い、知り合い、交わるためのプログラム。

日 程: 10月30日(金)~11月 1日(日)2泊3日

場 所: 日本YMCA 同盟国際青少年センター 東山荘

参加費: 26,000円(2泊3日、宿泊・食費・資料代含む)

☆お申込ご希望の方は水野・藤井までご連絡ください。

◇第12回神戸YMCAチャリティーラン

日 時: 11月3日(火・祝)午前9:00~午後3:00

場 所: しあわせの村(神戸市北区)

◇第23回午餐会

日 時: 11月 7日(土)正午~午後2:30

場 所: 神戸YMCA 4階 サイコー亭

テーマ: 現代の若者と宗教

「キリスト教の立場から、また仏教の立場から」

講 師: 中道基夫氏(神戸YMCA副会長・関西学院大学神学部准教授) & 安行英文氏(神戸YMCA常議員・興聖寺及び観世寺住職)

会 費: 3,000円(昼食含む)

ユースプラザKOBE・EAST

◇第17回ミニコンサート(ゴスペル)

日 時: 10月24日(土)15:00~15:30

出 演: 寺尾仁志 & Chocola Tera

入場無料

◇第2回 次世代を育てるセミナー

「今」の子どもをとりまく環境と子どものこころ

~昔と「今」で何が違う?~

日 時: 10月31日(土)15:00~16:30

講 師: 井出 浩氏(精神科医・関西学院大学人間福祉学部教授)

参加費: 525円

編集後記: ◇ノーベル平和賞にオバマ大統領!「この賞は行動への呼びかけ」=鈴木理事が理事通信10月号で書かれたのに呼応したようなタイミングです。◇すっかり秋らしくなりました。ジャガイモの美味しい季節です。ファンドへのご協力ありがとうございました。 桑野友子